

皆様の暮らしに安心と活力をお届けする情報紙

クリンパ

January vol.19
たよ

くりんぱ〜く便り

株式会社門前クリーンパーク 輪島市門前町劔地口1番地 TEL.0768-45-1820



謹んで新年のお慶びを申し上げます



穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は格別のご厚誼を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は地球温暖化の進行に伴う気候変動が作用し、いくつもの災害が発生しました。なかでも9月の台風15号、10月の台風19号は、千葉県をはじめとする関東・東北地方や長野県に甚大なる被害をもたらしました。被災された地域やお住まいの方々が一刻も早く元の生活を取り戻されるよう心よりお祈り申し上げます。

タケエイグループでは創業以来50余年にわたって培ってきた廃棄物の処理及びリサイクル技術やグループ間のネットワークを結集し、全力で災害廃棄物処理に取り組んでいるところでございます。

木質バイオマス発電施設では、株式会社横須賀バイオマスエナジー（神奈川県横須賀市）が昨年11月1日より営業を開始いたしました。先に営業を開始している青森県平川市、岩手県花巻市、秋田県大仙市の3発電所では、豊富な森林資源に由来する間伐材等を発電燃料とするのに対し、首都圏で発生する建設系廃木材や造園業等から排出される剪定枝を主に用います。台風等で倒れた木も燃料化することが出来ますので、総合環境企業として、再生可能エネルギー事業においても一連の災害廃棄物処理に寄与できるよう、最大限努力いたしております。

また、金沢市にある株式会社北陸環境サービスでは「平栗第2管理型最終処分場」が竣工し、12月1日より廃棄物の受け入れを開始しております。これもひとえに周辺地域の皆様によるご理解ご協力の賜物と、深く感謝いたしております。これからもご期待に応えるべく、事業に誠心誠意努めてまいります。

門前クリーンパークの建設工事は、2018年12月に着工して以来、着実に進捗しております。能登の豊かな自然環境に調和する施設運営を目指し、安全と環境保全を最優先に建設工事を進めてまいります。

2020年は、繁栄の年ともいわれる子年であり、東京夏季オリンピック・パラリンピックが開催されます。皆様にとりまして新しい年が佳き年となりますよう祈念いたしますとともに、引き続きご理解ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



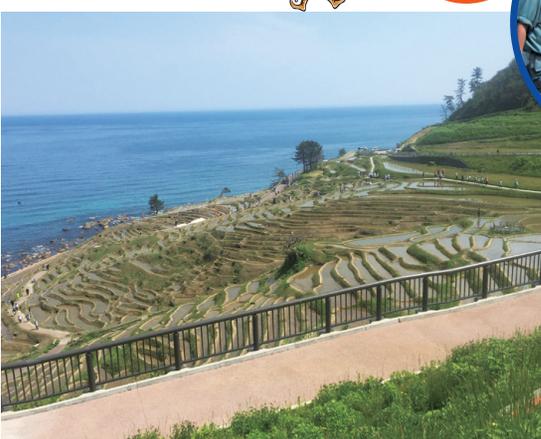
株式会社門前クリーンパーク
代表取締役
三本 守

令和初の田植え・稲刈りを行いました

輪島の白米千枚田は、2011年日本で初めて世界農業遺産「能登の里山里海」に認定されています。また、日本の棚田百選、国指定文化財名勝にも指定されています。

門前クリーンパークでは、10年以上にわたり、5月に稲苗を手植えし、9月に稲穂を刈込み、群青の日本海を眺めながら、地元の皆さんと共に、楽しいひと時を過ごしています。

新しい令和の年も能登の里山里海と共に未来につながるひと手間に心を込めて頑張ります。



田植え
稲刈り

門前クリーンパークの近況

第1期整備工事の状況について

施工状況について

門前クリーンパークの建設は、2018年12月10日に着工し、1年以上が経過しました。その間、伐採工事や濁水対策工事を行い、現在は主に防災調整池付近の造成工事を実施しています。なお、伐採工事に関しては、保全対象種であるノスリの繁殖活動に配慮し、2019年3月末時点で一旦、中断する等、環境に配慮した工事を実施してきました。今後も環境に配慮し安全に工事を実施してまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



伐採工事の様子



濁水処理プラント



造成工事の様子

周辺地域の皆様で工事見学をご希望される方は、事前にお問い合わせください。

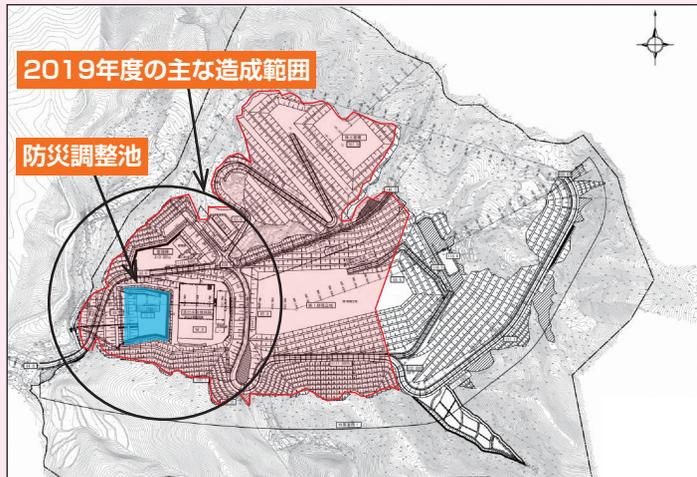
環境調査等について

環境影響評価書にしたがって、第1期工事期間中の環境調査及び環境保全措置を実施しました。動物の調査では、2018年同様、事業実施区域外でミゾゴイの生息を確認しました。



環境調査の状況

環境調査は、今後、1年間の調査結果をとりまとめ、中間報告として公表いたします。



全体平面図(第1期整備) 赤色着色部:2019年3月末時点での伐採範囲



現地の状況 2019年11月撮影

タケエイグループの近況

大仙BEおよび横須賀BEのバイオマス発電所で売電を開始しました

2019年1月、秋田県にある大仙バイオマスエネルギー協和発電所が竣工し、2月より売電を開始しています。

また、同年10月に神奈川県にある横須賀バイオマスエネルギー横須賀バイオマス発電所が竣工し、11月より売電を開始いたしました。

タケエイグループは今後も、地元で生産されたエネルギー資源を地元地域で活用する「電力の地産地消」を目指してまいります。



▲大仙バイオマスエネルギー



▲横須賀バイオマスエネルギー

北陸環境サービスの新規処分場が竣工しました

「平栗第2管理型最終処分場」の建設工事が完了し、2019年10月31日に竣工式を執り行いました。金沢市の許可を取得し、12月1日より廃棄物の受け入れを開始しています。

これにより、北陸地方の活発な都市開発事業に一層貢献することが可能になりました。



※BE=バイオマスエナジー

津軽BEは「ふるさと企業大賞」を、花巻BEは「東北再生可能エネルギー利活用大賞」を受賞しました

青森県にある津軽バイオマスエナジーは、一般財団法人地域総合整備財団より「令和元年度ふるさと企業大賞(総務大臣賞)」を受賞しました。

岩手県にある花巻バイオマスエナジーは、経済産業省東北経済産業局より「平成30年度東北再生可能エネルギー利活用大賞」最優秀賞を受賞しました。

※ふるさと企業大賞…地域の振興・地域経済の活性化と魅力あるふるさとづくりに資する民間事業者を顕彰するもの

※東北再生可能エネルギー利活用大賞…低炭素社会の実現に寄与することを目的として、再生可能エネルギーを利活用し顕著な成果を挙げた団体等を表彰するもの



▲津軽BE(上)、花巻BE(下)/表彰の様子

株式会社門前クリーンパーク

〒927-2342
石川県輪島市門前町劔地口1番地

お問い合わせ

TEL. 0768-45-1820

<http://www.takeei.co.jp/mzcp/>
皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

